

仕 様 書		仕様書番号	T-070930C01~04		
		図面番号	T-070930C01	設 変	頁 1/4
製 品 名	セラミックアレスタ 3YVJ-500J3	制 定 日	2022/03/01	改訂日	
		作 成 部 門	営業技術部		

1. 概要

本品は、通信回線や、信号回線に誘起される雷誘導電圧等から通信機器や、その他の機器等を保護する素子です。

2. 外観・構造・寸法

本品の外観・寸法は、外観図A4-20333によります。

3. 使用及び保管温度範囲

使用温度範囲 :  $-40^{\circ}\text{C} \sim 90^{\circ}\text{C}$

保管温度範囲 :  $-40^{\circ}\text{C} \sim 90^{\circ}\text{C}$

4. 使用及び保管湿度範囲

使用湿度範囲 : 90%以下 (結露のないこと)

保管湿度範囲 : 90%以下 (結露のないこと)

5. 電氣的性能

本品の電氣的性能は、表-1に示す通りです。

また、試験方法および試験回路は表-3に示す通りです。

表-1 電氣的性能

No	項 目	条 件		規 格	
1	直流放電開始電圧	100V/s		420~620V	
2	インパルス放電開始電圧	100V/ $\mu\text{s}$		$\leq 1,000\text{V}$	
3	絶縁抵抗	DC 250V		$\geq 10,000\text{M}\Omega$	
4	静電容量	1MHz	L-E	$\leq 3.0\text{pF}$	
			L-L	$\leq 1.5\text{pF}$	
5	DCホールドオーバ電圧	IEEEに準拠	電 圧	80V	
			遮断時間	$\leq 150\text{ms}$	
6	インパルス電流耐量	8/20 $\mu\text{s}$ 10kA $\times$ 2 1回		1項	300~650V
7	交流電流耐量	AC10A $\times$ 2 1秒 5回		2項	$\leq 1,200\text{V}$
8	インパルス寿命	10/1000 $\mu\text{s}$		3項	$\geq 1,000\text{M}\Omega$
		300A $\times$ 2 200回			

注) 測定時の温度・湿度は、JIS Z 8703 (試験場所の標準状態) に記す、  
常温 ( $20 \pm 1.5^{\circ}\text{C}$ ) ・常湿 ( $65 \pm 2.0\%$ ) によります。

仕 様 書		仕様書番号	T-070930C01~04		
		図面番号	T-070930C02	設 変	頁 2/4
製 品 名	セラミックアレスタ 3YVJ-500J3	制 定 日	2022/03/01	改訂日	
		作 成 部 門	営業技術部		

#### 6. 検査条件

本品の検査条件は、表-2に示す通りです。

表-2 検査条件

No.	検 査 項 目	検査の種類	検 査 方 式
1	外観・構造	抜取検査	2項に示します。
2	寸法	抜取検査	
3	直流放電開始電圧	抜取検査	5項 表-1に示します。
4	インパルス放電開始電圧	随時検査	
5	絶縁抵抗	抜取検査	
6	静電容量	形式検査	
7	DCホールドオーバ電圧	形式検査	
8	インパルス電流耐量	形式検査	
9	交流電流耐量	形式検査	
10	インパルス寿命	形式検査	

注1) 抜取検査は製造ロット毎に実施し、原則としてISO 2859（計数抜取検査手順と抜取）の一回抜き取り、なみ検査とし、検査水準IによるAQL=0.65とします。寸法についてはロットの大きさに関係なく、n=5(Ac=0、Re=1)とします。

注2) 随時検査は10ロット毎に実施します。

注3) 形式検査は新規製作時および重要な材料、製造方法を変更した時に生産工程にのせた第1ロットについて実施します。ただし、同種の製品で電氣的性能が確認できる項目については省略することがあります。

#### 7. 梱包仕様

本品は、トレー（100個入）に入れ、さらに包装箱（1000個入）に入れます。トレー及び包装箱には品名、数量、Lot番号、製造者名及び生産国を表示します。

#### 8. 保証

本品の保証期間は、納入後1年とします。

保証期間内における製造者の設計、または製造上の欠陥に起因する故障が発生した場合には、その現品に限り代替品納入の処置をとらせていただきます。

#### 9. 環境対応（RoHS指令対応）

本製品はEU RoHS指令（※）における規制対象物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE、DEHP、BBP、DBP、DIBP）に関して、適用除外項目を除き、規定を超える含有はありません。

※欧州議会・理事会指令2011/65/EU，（EU）2015/863

#### 10. 環境対応の識別表示

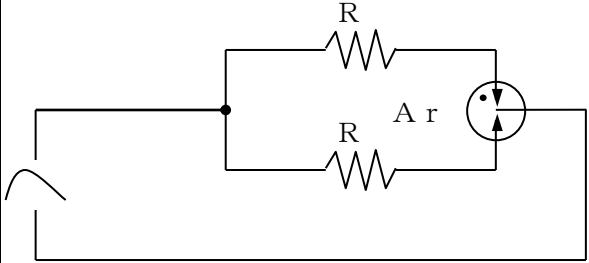
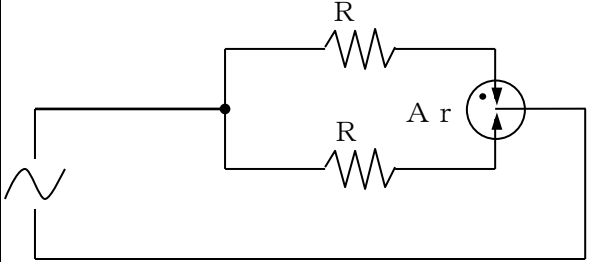
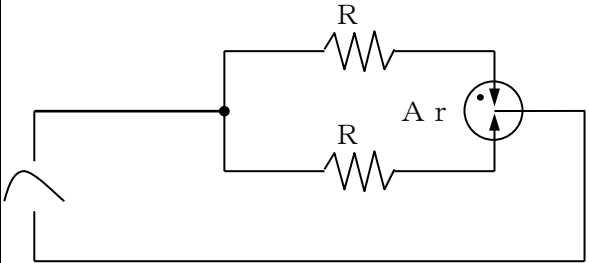
環境対応製品を識別するため、トレーおよび包装箱に『RoHS Compliant』を表示します。

<h1>仕 様 書</h1>		仕様書番号	T-070930C01~04		
		図面番号	T-070930C03	設 変	頁
製品名	セラミックアレスタ 3YVJ-500J3	制定日	2022/03/01	改訂日	
		作成部門	営業技術部		

表-3 電気的性能の試験方法および試験回路

No	試験項目	試験回路	試験方法
1	直流放電開始電圧		<p>電極間に直流電圧を徐々に印加して放電を開始した時の電圧値を読む。</p> <p>電圧上昇速度：100V/s</p>
2	インパルス放電開始電圧		<p>電極間にインパルス電圧を印加して放電を開始した時の電圧値を読む。</p> <p>電圧上昇速度：100V/μs</p>
3	絶縁抵抗		<p>絶縁抵抗計の測定電圧を規定値に設定して電極間の絶縁抵抗を測定する。</p> <p>測定電圧：250V</p>
4	静電容量		<p>静電容量計の測定周波数を規定値に設定して電極間の静電容量を測定する。</p> <p>測定周波数：1MHz</p>
5	DCホールドオーバ電圧		<p>電極間に規定された電圧を給電した状態で、電極間にインパルス電流10/1000μs、300Aを印加した時の放電遮断時間を測定する。</p>

<b>仕 様 書</b>		仕様書番号	T-070930C01~04		
		図面番号	T-070930C04	設 変	頁 4/4
製品名	セラミックアレスタ 3YVJ-500J3	制定日	2022/03/01	改訂日	
		作成部門	営業技術部		

No	試験項目	試験回路	試験方法
6	インパルス 電流耐量		<p>電極間にインパルス電流を規定回数印加する。</p> <p>8/20 <math>\mu</math>s 10kA <math>\times</math> 2 1回</p>
7	交流電流耐量		<p>電極間に交流電流を規定回数通電する。</p> <p>周波数：50Hz AC 10A <math>\times</math> 2 1秒 1回</p>
8	インパルス寿命		<p>電極間にインパルス電流 10/1000 <math>\mu</math>s、300A <math>\times</math> 2を1~2分間隔で200回印加する。</p>